

## 国際私法学会理事会：議事録

- 日時：2022年6月11日 11:50～
- 場所・方法：オンライン会議システム（zoom）による理事会

出席者：

理事：青木清、岡野祐子、織田有基子、神前 禎、北澤安紀、国友明彦、嶋拓哉、  
高杉 直、出口耕自、道垣内正人、長田真里、中西康、中野俊一郎、檜崎みどり、  
西谷祐子、横溝 大(以上、16名)  
監事：佐野寛、早川眞一郎(以上、2名)  
欠席：河野俊行、林 貴美(以上、2名)  
議事録作成補助のため、理事長補佐（種村佑介）が陪席。

議題：

### 1. 新入会会員承認の総会提出等

青木理事長より、臼井隆行氏、齋藤光理氏の2名の入会希望者の入会を総会に提案することについて説明がなされ、異議なく了承された。

### 2. 研究大会の出席について

青木理事長より、ウェストロー・ジャパン、DH 国際書房、判例時報社、三浦書店の4社から第135回（2022年度）研究大会への出席希望があったことについて説明がなされ、異議なく了承された。

### 3. その他

(1) 西谷祐子研究企画主任より、第136回（2023年度）研究大会において、すでに承認済みの海外からの報告者2名（スイス・ローザンヌ大学エファ・ライン教授、およびトルコ・ハセテップ大学オヌル＝ジャン・サートジュオール准教授）のほか、新たに海外からの報告者2名（ドイツ・ハイデルベルク大学副学長 Marc-Philippe Weller 教授、および米国・インディアナ大学副学長 Hannah Buxbaum 教授）を招き、英語によるシンポジウム企画を開催したい（いずれも、学会の費用負担はない）旨の提案があり、承認された。各報告者には、国際私法年報への掲載を前提にした報告を依頼することとした。

(2) 長田真里研究大会設営主任より、第136回（2023年度）研究大会は、2023年6月10日（土）、11日（日）に、ウインクあいちを会場（対面実施の場合）として開催する予定であったが、会場予約ができなかったため、会場を大阪大学に変更したい旨の提案があり、異議なく了承された。

(3) 青木理事長より、次回理事会の実施については追って通知する旨の説明があり、異議なく了承された。

以上のとおり、間違いありません。

2022年6月11日

議事録作成者（理事長）

青木 清

議事録署名人

青木 大